

STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2012推進ニュース

「社会保障・税一体改革」阻止・介護保障制度の抜本改善を!!

-今年も介護の“Big Wave”をおこそう!

介護保険改定後の「影響調査」集約日 間近っ!! たくさんの“声”が集まっています!

第一次集約状況

事業所アンケート約 700、事例調査約 40、

ひとことカード約 100

が届いています。事業所アンケートは大阪・奈良・島根・東京・神奈川、事例調査は香川・神奈川から。ひとことカードは千葉、新潟、奈良、熊本からたくさん集まっています。長野や北海道など独自にまとめている県連もあります。民医連外の事業所からもぞくぞくと届いています。改定への怒りの大きさと、アンケートの端に「いつもお世話になっています」の一言から、日常の連携が伝わってきます。引き続き声を集めきましょう。



奈良のひとことカードより

★生活援助時間の見直しについて「家事が細切れになり、回数が増えたり人の出入りが頻繁になったりで落ち着かず、生活リズムが狂ってしまった」「介護保険のたびに時間が短縮される。買い物メニューもヘルパーさんと一緒に考えていたのに…。外に出ることもほとんどなく、ヘルパーさんと話をしないと、誰とも話をすることがなくなりました」「時間が減ったのにお金が高くなった」「庭の草が伸びているので抜いてほしい」★**テイサービス**は、時間が長くなったご家族からは「リハビリもできて、一人でいる時間もへって安心です」。反面、ご本人からは「疲れるので早く帰りたい」。職員からは「制度の変更を理解してもらうのが大変だった」「働き方が変わり、残業が増えた」などの影響がうかがえます。

介護保険の改定については、利用者さんにはなかなか難しいようです。「改定については、よくわかりません」という答えも多いので、ひとことカードの取り方には聞き取りなどの工夫が必要のようです。



「不安なく老後を過ごせる制度にしてください」「若い人たちが働き続けられる制度にして下さい」わたしたちの願いです。

日本国憲法 第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

集約締め切り日が近づいています。

全日本民医連へ提出をお願いします。事業所や県連でも集めた調査の中身を分析検討してください。

★70000筆目標!! 5項目署名も実施中★

来年度の国の予算編成に向けて介護保険改善を求める5項目署名も実施中です!こちらは11月末が締めきりです。